

# インタープリテーション計画研修案

(2017, 07, 27)

<b>事業名</b>
インタープリテーション計画研修ービジター・サービスと資源保護の戦略策定ー
<b>概要</b>
主 題: インタープリテーション計画 日 程: 2017年9月12日(火)～15日(金) 場 所: 東京都墨田区(江戸東京博物館)、山梨県北杜市(公益財団法人キープ協会) 言 語: 英語 講師: 古瀬浩史(インタープリテーション協会理事、帝京科学大学教授)、山田菜緒子(日本アセアンセンター)
<b>主催</b>
国際機関日本アセアンセンター
<b>実施背景</b>
<p>持続可能な観光は、貴重な観光資源の保護、訪問者への良質な体験の提供、そしてその観光地域の人々の生活の向上のための不可欠な取り組みとして、世界で注目されています。</p> <p>インタープリテーションは持続可能な観光において欠かすことのできないコミュニケーション手法であり、聞き手・受け手が観光資源の意味や価値を理解し、正しく評価できるように促すものです。その結果として、観光資源の劣化が緩和され、資源に関する知識を持った支援者の増加につながることを期待できます。</p> <p>インタープリテーション計画は、遺産サイトの管理面でのニーズや、資源に関する問題を取り入れて、観光地や観光施設でのビジター・サービスを進めていく上でのガイドラインを示すものです。また、サイトでのビジターサービスの戦略的な運営と管理の仕方についても記します。インタープリテーション計画は、持続可能な観光開発と管理、運営に必要なツールと言えます。</p>
<b>事業目的</b>
<p>インタープリテーション計画研修の長期的な目的は、日本と ASEAN 加盟国での持続可能な観光産業の育成に寄与することです。本事業では特に次のことを目標とします。日本と ASEAN の遺産地区・施設において、研修参加者を中心にして</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 資源管理とビジターサービスに関するインタープリテーション計画が必要であるという認識を深める。</li><li>2. 管理者レベルの業務従事者(例: シニアインタープリターや管理者)のインタープリテーション計画に関する技能を向上させる。</li><li>3. ビジターサービスと資源保護の質を高める。</li></ol>
<b>研修対象者</b>
<ol style="list-style-type: none"><li>1. 日本と ASEAN 加盟国の遺産地区・施設のシニアインタープリター/ガイド/コミュニケーター および</li><li>2. 日本と ASEAN 加盟国の遺産地区・施設の現場管理者</li></ol> <p>日本および ASEAN 加盟国の計 11 カ国からそれぞれ 2 名 (合計 22 名)</p>

<p><b>研修成果</b></p>
<p>研修は次のことを達成します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日・ASEAN のシニアインタープリターと現場管理者に対して 4 日間の研修の実施</li> <li>2. 研修参加者による、個々が担当する遺産地区・施設のインタープリテーション計画の作成</li> </ol> <p>研修後には、以下の結果が期待されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日・ASEAN 地域にある遺産地区・施設でビジターサービスおよび資源管理を進めていくためにはインタープリテーション計画が必要である、という認識を深める</li> <li>2. それらの地区・施設に従事する人のインタープリテーション計画に関する知識・技能を高める</li> <li>3. それらの地区・施設でのビジターサービスおよび資源保護の質を高める</li> </ol>
<p><b>参加者の必須要件</b></p>
<p>研修参加者は、以下のことをおこないます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研修中に、自分が働く地区・施設のインタープリテーション計画案（ドラフト）を作成する。</li> <li>2. 研修後に、自分が働く地区・施設のインタープリテーション計画を作成する。</li> <li>3. 研修後に、作成したインタープリテーション計画に沿って行動をとる。</li> </ol> <p>参加者は、シニアレベルであり、次のいずれかに当てはまること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイムのインタープリター（ガイド）として通算 4 年（8,000 時間）働いた経験がある もしくは、</li> <li>2. フルタイムのマネージャーとしてビジターサービスおよびサイト管理に通算 4 年（8,000 時間）従事した経験がある</li> </ol> <p>両者とも、ビジターサービスまたはサイトの管理運営に関して決定権を持っている人（計画作成の権限をもっている、策定した計画を実施する権限を持っているなど、そのサイトの計画、管理、運営に影響を与えられる人）</p> <p>研修での言語は英語ですので、英語でのレクチャーを理解できること、参加者とのコミュニケーションがとれること、英語でのテキストを理解できることが望まれます。研修の一部は日本語でおこなわれ、英語での通訳がつきます。</p>
<p><b>研修日程</b></p>
<p>予定のため、変更の可能性があります。</p> <p>9 月 11 日（月） 羽田・成田空港より入国、宿泊ホテルに移動 <span style="float: right;">（宿泊：両国）</span></p> <p>9 月 12 日（火） 日本からの参加者合流 イントロダクション／オリエンテーション 江戸東京博物館視察（テーマに沿ったインタープリテーションを展示、音声ガイド、ガイドツアーを通して体験する） 清里（山梨県北杜市）へ移動 <span style="float: right;">（宿泊：山梨県清里）</span></p> <p>9 月 13 日（水） インタープリテーション計画 要素 1: 管理目的・目標は何か 要素 2: 管理地域にある資源の重要性・特徴は何か</p>

要素 6: 資源の目録作り

要素 3: 来訪者にどのような体験をしてもらうか

要素 4: メッセージの要素

(宿泊: 山梨県清里)

9月14日(木) インタープリテーション計画

要素5: 来訪者の分析

要素7: メディアの特徴、どのメディアを使うと良いか

インタープリテーション体験

計画のドラフト作成

(宿泊: 山梨県清里)

9月15日(金) インタープリテーション計画

要素8: インタープリテーションの評価

計画のドラフト作成

成田へ移動

解散(宿泊: 東京ー帰国が翌日の参加者)

9月16日(土) 参加者の帰国

#### 参加申し込み

日本アセアンセンター観光交流部宛 ([info\\_to@asean.or.jp](mailto:info_to@asean.or.jp)) に E-mail にて申込書を提出してください。  
募集要項および申込書は以下のウェブサイトからもダウンロードできます。

<http://www.asean.or.jp/en/tourism-info/20170710/>

問合せ

日本アセアンセンター 観光交流部

山田 永岡

03-5402-8008

[nyamada@asean.or.jp](mailto:nyamada@asean.or.jp)

[magaoka@asean.or.jp](mailto:magaoka@asean.or.jp)